



参考図書を紹介



- 「森林環境教育プログラム事例集～ふれあい、まなび、つくる」 林野庁監修 全国森林組合連合会
- 「森林環境教育評価・マネジメント事例集～えがき、はぐくみ、ふりかえる」 林野庁監修 全国森林組合連合会
- 「森林環境教育プランニング事例集～おもい、つどい、はじめる」 林野庁監修 全国森林組合連合会
- 「Q&A里山林ハンドブック」 林進監修／木文化研究所編 日本林業調査会
- 「体験セミナーシリーズN01～森の手入れ、森の遊び」 中川重年著 全国林業改良普及協会
- 「体験セミナーシリーズN02～森を知る、森を楽しむ」 中川重年著 全国林業改良普及協会
- 「体験セミナーシリーズN03～町の森生活・ソフト林業入門」 中川重年、しまだ しほ、鶴岡政明、長野亮之介著 全国林業改良普及協会
- 「森のセミナーシリーズN01～N012」 全国林業改良普及協会
- 「森林教育の進め方」 全国林業改良普及協会
- 「インストラクターのための森林・教育実践ガイド」 森林技術総合研修所 全国林業改良普及協会
- 「森を活かした野外教育」 飯田稔著 全国林業改良普及協会
- 「森の心、森の教え」 林進著 がくよう書房
- 「森の自然学校」 稲本正著 岩波新書
- 「森の形、森の仕事」 稲本正著 世界文化社
- 「日本型環境教育の提案」 日本環境教育フォーラム編著 小学館
- 「自然の学校」 日本環境教育フォーラム 編集協力 小学館
- 「環境教育の試み～エコロジーキャンプ」 川嶋直ほか 財団法人キープ協会
- 「親子で楽しむネイチャーゲーム」 降旗信一著 善文社
- 「ふるさと総合学習～小さな学校の大きな冒険」 愛知県額田町立大雨河小学校／石川英志共著 農山漁村文化協会
- 「木と学ぼう プロジェクトラーニングツリー活動事例集（幼～小6）」 アメリカ森林協議会編 ERIC国際理解教育センター
- 「自然体験活動中の安全対策」 野外安全対策研究会 国立オリンピック記念青少年総合センター
- 「青少年の緑化活動 その組織化と活動の進め方」 （社）国土緑化推進機構
- 「もりのマナー」 （社）全国森林レクリエーション協会
- 「楽しい森林づくり活動 森林ボランティア入門」 地球緑化センター
- 「森林文化教育の創造と実践」 森林文化教育研究会編著



あなたも「子ども樹木博士」になろう。（24ページ、事例166参照）

樹木の名前を覚えることに挑戦する自然体験プログラムが「子ども樹木博士」です。子ども同士が友達の名前をおぼえると、すぐに仲良くなります。樹木の名前を知れば自然が身近になり、野外での楽しみが増えます。覚えた樹木の名前の数に合わせて樹木博士の実力が認定され、認定証がもらえます。1種類を覚えると10級です。2種類で9級、11種類で初段です。

●やり方は次の通りです。

- 1) 樹木博士のプログラムを行う日程や場所を企画して、近くの子どもたちや親を招く。
- 2) 樹木の枝や葉にふれながら、名前を子どもたちにおしえて、その後で実力をテストする。
- 3) 全国共通の基準により、樹木博士の実力を認定する認定証をわたす。

なお、森林教室、自然観察会などのプログラムの一つとして実施することもできる。

くわしくは、ホームページ <http://www.shinrinreku.jp/kodomo/>

